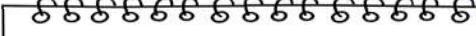




### 第3回通学路安全対策ワークショップ

令和7年10月4日（土）の午後7時00分より、三輪北公民館において第3回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、第2回に引き続き青少年育成市民会議、地域安全指導員、交通安全協会、自治会連合会、子ども会育成会、PTAなどの方々です。

▼テーブルでの話し合い



#### 通学路安全対策の優先順位及び合意形成

通学路の人数や客観的データなどの指標により、参加者の皆さまの意見を加えて、優先順位を決めていただきました。さらに優先順位を会場全体で共有し、参加者の皆さまの合意を形成しました。



#### お礼と今後について

通学路安全対策ワークショップにご参加いただきありがとうございました。見守り活動や取締り強化など地域や関係機関の協力を得ながらソフト・ハード両面で令和8年度より順次対策を進めています。

# 通学路安全対策 ワークショップ

第3回  
ワーク  
ショップを  
開催(10/4)

Vol. 2

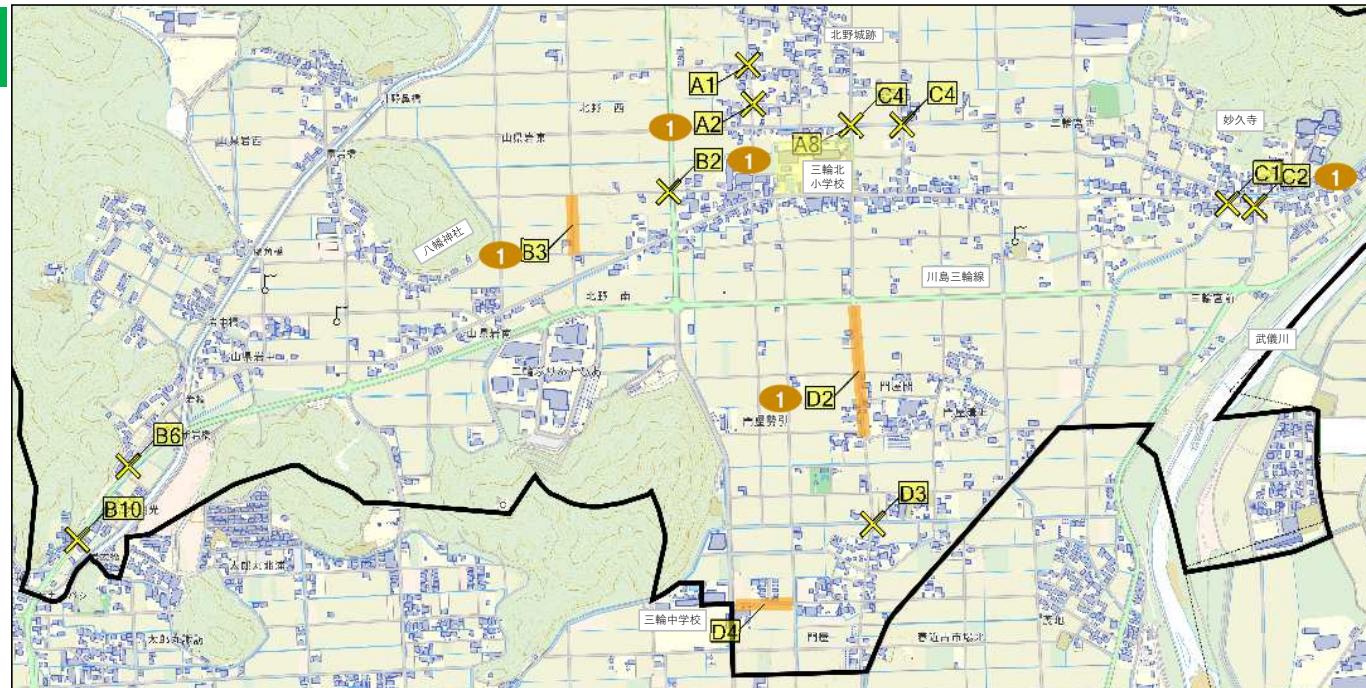


三輪北  
校区



# ワークショップで合意した通学路安全対策（三輪北校区）

優先順位	箇所	危険要因	安全対策
1	A2	深く幅の広い側溝があり、落ちた場合に脱出困難で危険 道幅が狭く、見通しが悪い	交差点カラー舗装・転落防止柵・電柱の移設
	B2	抜け道として通学路を通る車があり危険	通学路看板
	B3	道幅が狭く、スピードを出す車があり危険	通学路看板
	C2	T字路がカーブしており、木もあるため見通しが悪い	区画線の引き直し・交差点カラー舗装
	D2	登校時間に抜け道として通学路を通る車が多い 交差点の見通しが悪く、歩道がないため危険	路肩カラー舗装
2	A1	カーフミラーはあるが、西進する際に南側しか見えず、北側が見えづらい	カーフミラーの増設
	B10	スピードを出す車が多く、交通量も多いため、横断するのが危険	カラー舗装
	C4	道幅が同じで、どちらか優先かわからず危険	交差点カラー舗装
	D3	東西、南北、どちらの交通量も多く、道幅が同じで優先もわからないため、よく事故が起こる スピードを出す車が多く、危険	注意喚起看板・路面標示・交差点カラー舗装
3	A8	道幅が同じで、どちらが優先なのかわからない スピードを出す車が多く危険	交差点カラー舗装
	B6	抜け道として通学路を通る車があり危険	注意喚起看板
	C1	カーブで見通しが悪く道幅も狭い旧道で、スピードを出す車がいて危険	路面標示・交差点カラー舗装
	D4	児童館と駐車場の間を子どもが飛び出して横断することがあり、危険 スピードを出す車が多く、危険	路面標示・区画線・注意喚起看板・児童館への進路



優先順位

1

## 通学路の安全対策イメージ

A 2

- 深く幅の広い側溝があり、落ちた場合に脱出困難で危険
- 道幅が狭く、建物で、交差点の見通しが悪い



B 2

- 抜け道として通学路を通る車があり危険



B 3

- 道幅が狭く、スピードを出す車があり危険



## 対策工事のスケジュール

△合意形成された対策工事は、関係機関との調整が必要なものなどもありますので、前後することもありますが、来年度より優先順位の高いものから順番に3年程度かけて実施します。

C 2

- T字路がカーブしており、木もあるため見通しが悪い
- スピードを出す車が多く、危険



D 2

- 登校時間に抜け道として通学路を通る車が多い
- 交差点の見通しが悪く、歩道がないため危険



## 危険箇所を小学生へ共有

△市内全小学校で導入されているタブレット端末用の教育ICTツール、ロイロノートによりワークショップの活動内容と、話し合われた危険箇所について、資料を作成し、学校に提供し、安全教育に役立てていただきます。



安全教育の様子  
(イメージ)

△工事の進捗状況などの情報をかわら版として取りまとめ、年度ごとに地域回覧し、校区全体で共有します。